

# 視覚障害者等サービス利用登録申込書

利用者番号

8 1 0

名 前	フリガナ	
	姓	名
障害等の種類	1 視覚障害    2 発達障害    3 色覚障害    4 その他	
利用困難状況	1 活字を長時間集中して読むことができない。 2 目で読んでも内容が分からない、あるいは内容を記憶できない。 3 その他視覚著作物をそのままの形では利用できない。 [ ]	

- 注 1 「障害等の種類」欄は、該当するものの番号を○で囲むこと。  
2 「利用困難状況」欄は、視覚によりその表現の認識される方式によっては視覚著作物を利用することが困難である状況について、該当するものの番号を○で囲むこと。この場合において、3を○で囲んだときは、具体的状況を [ ] の中に記入すること。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。